



PRESS RELEASE

令和4年1月18日
海上幕僚監部

(お知らせ)

バングラデシュ海軍及びインド海軍との訓練について

令和3年度インド太平洋・中東方面派遣（IMED21）部隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおりバングラデシュ海軍との親善訓練及びインド海軍との共同訓練を実施しました。

1 日バングラデシュ親善訓練

(1) 目的

海上自衛隊の戦術技量の向上及びバングラデシュ海軍との相互理解の増進

(2) 期間

令和4年1月10日（月）～11日（火）

(3) 訓練海空域

チッタゴン周辺

(4) 参加部隊

海上自衛隊：掃海母艦「うらが」、掃海艦「ひらど」

バングラデシュ海軍：フリゲート艦「プロッタシャ」、ミサイル艇「ニアムル」

(5) 訓練項目

戦術運動等

2 日印共同訓練

(1) 目的

海上自衛隊の戦術技量の向上及びインド海軍との連携の強化

(2) 期 日

令和4年1月13日（木）

(3) 訓練海空域

ベンガル湾

(4) 参加部隊

海上自衛隊：掃海母艦「うらが」、掃海艦「ひらど」

インド海軍：フリゲート艦「シヴァリク」、コルベット艦「カドマツト」

(5) 訓練項目

各種戦術訓練

3 その他

- (1) 海上自衛隊の参加部隊は、1月8日(土)～10日(月)の間、バングラデシュ人民共和国のチッタゴン港に寄港しました。
- (2) 新型コロナウイルス感染症への必要な対策を行い実施しました。



左「ひらど」、右 バングラデシュ海軍「ニアムル」



左 インド海軍「シヴァリク」、右「ひらど」